

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分		
8	市営住宅建替事業(市営住宅維持管理事業、市営住宅建設事業)	新規	拡大	継続
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	8	7	1,2	建設局 建築部 住宅課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名	
総合振興計画新実施計画	事業コード	6307	事業名	市営住宅建替事業
根拠法令等	さいたま市住生活基本計画、住宅セーフティネット法			
予算要求事業の概要				
内容	老朽化が進み、改善効果が見込めない住宅について、平準化を図りながら建替えを行うものです。			
目的・目標	<目的> 住宅に困窮する低額所得者のニーズに適切に対応するとともに、老朽化した市営住宅の計画的な建替えを円滑に推進するものです。 <目標(平成31年度末)> 1 建替え事業の推進。			
現状と課題	<現状(平成21年度末見込み)> 1 建替え事業の検討。 <課題> 1 事業実施に伴う移転先確保。			
今後のスケジュール	・平成22年度以降 老朽化市営住宅の基本計画 測量業務 実施設計			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考
平成21年度	当初予算	0 <積算内訳>
	財源内訳	
平成22年度	当初予算要求	85,042 <積算内訳> 1 市営住宅の建替えに係る経費【新規】 53,963 [主な内容] (1)基本計画の策定、測量業務の実施等 2 市営住宅の改修に係る経費【新規】 31,079 [主な内容] (1)改修設計業務の実施等
	財源内訳	<要求理由> 老朽化した市営住宅の建替えや改修を推進するために必要な基本計画や測量、設計等の経費を要求するものです。 国庫支出金 13,600 市債 16,700 一般財源 54,742
	財政局長査定	0 <査定内容> 1 市営住宅の建替えに係る経費【新規】 0 [主な内容] (1)基本計画の策定、測量業務の実施等 2 市営住宅の改修に係る経費【新規】 0 [主な内容] (1)改修設計業務の実施等
	財源内訳	<査定理由> 市営住宅建替の方向性について検討を要するため、予算化を見送りました。
	市長査定	0 <査定内容> 同上
	財源内訳	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。